

島じまん2014開催



▲式根島大漁太鼓

5月24日、25日に港区の竹芝ふ頭公園で、伊豆諸島・小笠原諸島の2町7村がそれぞれの文化や特産品などを紹介する「東京愛らんどフェア島じまん2014」が開催されました。

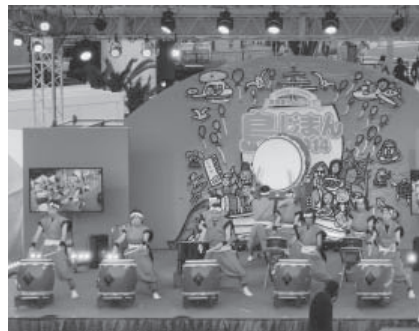
2年に1度の、この『島じまん』では、舩添東京都知事も駆けつけました。ステージでは、「さかなクンの世界一受けたいお魚授業」や各島の太鼓や踊りなどを始めとした『愛らんどステージ』、各島の特産品が集合した『島グ

ルメ』コーナー、各島伝統工芸の体験ができるコーナーなど様々な催しがあり、来客数は過去最高の10万609人（前回8万7千人）にもなりました。新島村からは『愛らんどステージ』に「式根島大漁太鼓」の皆さんと、フラの「アロヒ・アイラナ・ヌーキマ」の皆さんと「風神組」の皆さん、また式根島出身の歌手「夏一」が参加し、会場を沸かせました。

『島グルメ』コーナーの物販ブースでは、にいじま漁協JA島しょ新島店、水産加工組合、新島村商工会、お魚サーブス、飲食ブースでは、池村商店が参加し、完売となりました。
伝統工芸の体験コーナーでは、やな工房さんがシーボーンアート（貝殻アクセサリー）制作を実施し大盛況でした。



▲アロヒ・アイラナ・ヌーキマ



▲新島風神組



▲夏一



天宥法印墓前祭

6月8日（日）、山形県鶴岡市羽黒町の出羽三山神社の天宥別当墓参講御一行が来島し、第38回天宥法印墓前祭が行なわれました。
儀式は午後5時に、ほら貝の合図で始まり、墓前で祝詞、松尾芭蕉の追悼文を読み上げ供養しました。

ボーリング大会

6月8日（日）、勤労福祉会館にて『ボーリング大会』が開催されました。
結果は次の通りです。
(敬称省略)

- 【一般男性の部】
- 1位 梅田 力良
- 2位 鈴木 隼人
- 【一般女性の部】
- 1位 木村 美海
- 2位 野口 明子
- 【中学生の部】
- 1位 百井 勇海
- 2位 梅田 滯
- 【小学生の部】
- 1位 木村 蔵武
- 2位 釜 翔太



ゴミOキャンペーンへ のご協力に感謝



6月1日(日)に行なわれた「統一美化キャンペーン・村内一斉清掃」には住民の皆様、ご協力ありがとうございました。

おかげさまで道路や空き地周辺などすっかりきれいになりました。

ほんの少しの時間でも、みんなで協力して掃除をすると村内の環境も見違えるようになります。

これからも短い時間でもいいと思います。自宅周辺や公共の空き地など、声を掛け合って掃除して下さいさるようお願い致します。

新島・式根島 消防団春季訓練

6月4日(水)に式根島、翌5日(木)に新島で、東京都消防訓練所から教官を招き、消防団の春季訓練が実施されました。

内容は、東京都消防訓練所長の講義、規律訓練、無線運用訓練、火点遠方を想定したポンプ連結訓練など、丸一日かけて緊急時に必要な知識を身につけました。



式根島消防団 辞令伝達式



6月2日(月)、式根島

支所にて式根島消防団辞令伝達式が行われました。鈴木良一さんが式根島消防団長に任命され、前団長の前田貢市さんが任期満了で退団されました。

新島消防団では、副団長の植松健さんが退団され、新たに百井信吉さんが副団長に任命されました。

かめりあ丸最終就航

6月8日(日)、かめりあ丸最終就航のセレモニーが新島港、野伏港でそれぞれ行われました。

観光協会が中心となり進めた今回のセレモニーでは、多くの方が駆けつけました。

新島港では「新島風神組」の演奏や新島小学校の生徒が作成し多くの方が寄せ書きした横断幕が船長に渡されました。



野伏港では「夏一」の演奏や「くさやーマン」が駆けつけ、会場を賑わせました。

また、「島じまん2014」で多くの方から寄せ書きをもらった横断幕が船長に渡されました。

「かめりあ丸」は昭和61年、老朽化した「ふりいじあ丸」の代替船として就航し、東京〜伊豆諸島間を28年間結んできました。

3地区にて住民公聴会を開催

5月19日(月)に若郷地区、6月2日(月)に本村地区、6月3日(火)に式根島地区とそれぞれで住民公聴会が開催されました。

若郷地区は43人、本村地区は38人、式根島地区は58人の住民の方が参加されました。ご参加ありがとうございました。



▲本村住民広聴会



▲式根島住民広聴会

役場からは、小澤村長をはじめ各課長が出席し、住民の皆様からのご意見・ご要望等に答えました。各地区の住民広聴会の詳しい内容は、別紙の広報にいじまお知らせ版をご覧ください。

【問い合わせ】

企画調整室

☎(5)0204内線203

博物館だより

問い合わせ

新島村博物館 ☎(5)7070

「ママ下ケーブル跡」・「コレラ病罹災の碑」の案内板



▲コレラ病罹災の碑

新島村文化財保護審議会にて調査・審議をすすめていた案内板が26年3月にできあがりました。

獄門塚と並んで同所に設置してあった「コレラ病罹災の碑」を供養塔がある留山へ、昭和初期頃、コーガ石や砂鉄・トジ・豚などを出荷するため、港代わりに利用された「ママ下ケーブル跡」をママ下に、案内

板をそれぞれ設置しました。今後も文化財保護審議会では、調査した資料について住民の皆さんに「広報にいじま」に掲載し周知して行きたいと思えます。



▲ママ下ケーブル跡

新島村文化財保護審議会

企画展のお知らせ「昆虫の世界展」

地球上に生息している昆虫類は、約120万種といわれ、その数は全動物の80%以上にもなります。昆虫は私達の身近に見られる種類のほか、極寒の北極圏や高山から灼熱の熱帯や砂漠まで、さまざまな環境に生息しています。昆虫の大きさは多くの種類で体調1cm以下ですが、特に東南アジアや南アフリカの熱帯地域では、巨大なカブトムシやクワガタムシなどが見られます。また、美しいチョウや奇妙な形の種類など、多様な昆虫類が生息しています。今回の展示に於いてはそれらの内の一部分を紹介します。

開催期間 : 平成26年7月5日(土)～平成27年2月20日(金)

場 所 : 新島村博物館2階